

【第一部】

午後一時開演(十二時三十分開場)

解説 金子直樹

狂言 呂蓮 山本東次郎

能 俊寛 宝生和英

セルリアンタワー能楽堂 開場二十五周年記念

定期能六月——宝生流

二〇二六年

六月十三日(土)

【第二部】

午後四時三十分開演(四時開場)

解説 金子直樹

狂言 蚊相撲 山本則重

能 野守 武田孝史  
白頭



【第一部】午後一時開演

狂言 呂蓮

出家 山本東次郎

宿主 山本 則孝  
妻 山本凜太郎

解説 金子 直樹

——休憩(十五分)——

能 俊寛

平判官康頼 田崎 甫  
丹波少将成経 上野 能寛  
俊寛僧都 宝生 和英

赦免使 宝生 常三

大鼓 國川 純  
小鼓 鶴澤洋太郎

笛 小野寺竜一

赦免使の従者 山本泰太郎

後見 大坪喜美雄  
小倉健太郎

地謡 岩上 昂平  
石塚 尚寿  
藤井 秋雅  
内藤 飛能

水 水上 優  
朝倉 俊樹  
野月 聡  
小倉伸二郎

【第二部】午後四時三十分開演

狂言 蚊相撲

大名 山本 則重

太郎冠者 山本 則秀  
数の精 山本凜太郎

解説 金子 直樹

——休憩(十五分)——

能 野守

鬼神 武田 孝史  
野守の翁 白頭

山伏 宝生 常三

大鼓 佃 良太郎  
小鼓 鶴澤洋太郎

太鼓 小寺真佐人  
笛 小野寺竜一

所の者 山本東次郎

後見 野月 聡  
小倉伸二郎

地謡 鶴田 航己  
木谷 哲也  
藤井 秋雅  
内藤 飛能

水 水上 優  
大友 順  
小倉健太郎  
東川 尚史

(終演予定 午後六時五十分)

◎呂蓮(うれん)

旅の僧とある家に一夜の宿を求め、僧の話聞いた宿の主人は、自分も出家したいと言います。はじめは止めた僧ですが、主人が妻や親類に既に了解を得ていると聞き、希望を叶えてやることにします。更に名前をつけて欲しいと言われ、蓮の字にいろはをつけた名をいくつか提案すると、そこに何も聞かされていない妻がやってくる…

◎俊寛(しゅんかん)

高倉帝の中宮徳子御安産の祈禱の大赦があり、平家討伐の陰謀が発覚して鬼界ヶ島に流されていた一部の流人も赦される事となり赦免使が島に向かいます。鬼界ヶ島では丹波少将成経と平判官康頼が島に勧請した熊野三社に参詣する毎日を送っています。俊寛僧都と一人が谷水を酒に見立て互いに酌み交わし、都にいた頃の栄華を偲び今の境遇を嘆き、これも我が心ゆえと悲しみの涙に沈むところへ赦免使が到着し赦免状を示します。俊寛が康頼に読ませると自分の名が無い。驚いて誤りではないかと疑いますが、赦免使は拜命した時も俊寛は残島させよとのことであると告げます。三人一緒にいてさぞ恐ろしいこの島にただ独り残されては生きてゆけぬと悲嘆にくれる俊寛。やがて赦免使は二人を船に乗せて漕ぎ出そうとしますが、情を知らぬ舟人に櫂や櫂で打たれそうになり、とも綱に取りすがりますが、舟人はそれも押し切つて船を出します。悄然たる俊寛を残し、船影も人影も消えてゆくのでした。

◎蚊相撲(かすむ)

大名が相撲の者を抱えようと、太郎冠者を上下の街道へ向かわせませます。太郎冠者が連れて帰つて来たのは、相撲が得意という不思議な顔立ちをした男。大名は自ら相手をして相撲を取りますが、取り組むやいなや、大名は「シクシク…」と刺されてふらふらになります。男が江州(今の滋賀県)守山の者というところから、蚊の精であろうと気づいた大名は、あるものを持ち出して今一勝負しますが…

◎野守 白頭(のりはくとう)

出羽の国の羽黒山の山伏が大峰葛城山へ行く途中、大和国春日野で野守の老人に出会います。あたりの名所について老人に尋ねると、池が野守の鏡という名だが、本当は野守の鏡とはこの野を守る鬼神の持つ鏡の事だと答え、更に、「はし鷹の野守の鏡 得てしがな 思ひ思はず よそながら見ん」と言う歌は、昔この野で帝の鷹狩りがあり、見失った鷹の姿を野守が水鏡に映つた姿で捜し当てたことを詠んだのだと語り、昔を懐かしみます。山伏は、本当の野守の鏡を見たいものだといい、老人は、鬼の持つ鏡は恐ろしく思うであろうからこの水鏡を見るようにと言います。(中入)春日の里人に野守の鏡の名の由来を再び聞かされ、先の老人は野守の鬼の化身であろうと告げられます。山伏はこの奇特を喜び塚の前で祈つて、夜になつて鬼神が現われ、鏡に天地四方八方、天上界から地獄の底までを映し出して見せた後、それを山伏に与え、大地を踏み破つて地獄へと消えて行きます。

2026年 6月13日(土)

第一部

午後1時00分開演 (12時30分開場)

第二部

午後4時30分開演 (4時00分開場)

◎チケット申し込み

▶Bunkamura チケットセンター

▶オンラインチケットMY Bunkamura

▶東急シアターオーブ/Bunkamuraチケットカウンター

▶セルリアンタワー能楽堂

03-3477-9999(10:00-15:00)

https://my.bunkamura.co.jp/

渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)

03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)

※営業時間に変更になる可能性があります。最新情報は能楽堂HPをご覧ください。

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。

※公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払戻しはいたしません。

◎前売開始

MY Bunkamura 先行販売: 2026年3月12日(木) 午前10時00分より

一般販売: 2026年3月13日(金) 午前10時00分より

※Bunkamuraでの一般発売日(3/13(金))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

◎料金: S席(正面) 10,000円/A席(脇正面) 8,000円

(税込) B席(中正面) 6,000円/学生席(座敷・自由) 4,000円

※各部ごとの料金です。

※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみにて取り扱います。購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。

